

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

園名	国立大学法人東京科学大学わくわく保育園
活動日時	令和7年7月29日(火)
クラス名(年齢)	めろん組(2歳児)りんご組(1歳児)
年間テーマ	「水」

1.活動のテーマ

〈テーマ〉

「氷」

〈テーマの設定理由〉

氷の形状が変化していく様子や不思議さを味わい、興味関心をより深めていく。

2.活動のスケジュール

- ・氷にお湯と水をかけ、とけていく様子を観察する。

3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・とけていく様子がわかりやすいように食紅で青く着色した水を氷にした。
- ・水・お湯・バット・カップ・レンゲ

4.探求活動の実践

〈活動内容〉

- ・氷に水とお湯をかけ、とけていく様子を観察する。
- ・水とお湯で氷がとけていくスピードの違いを感じる。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

- ・氷がとけ、青い水になっていくと「あおくなった」と話す姿が見られた。
- ・氷が小さくなり、消えてしまう様子に釘付けであった。
- ・氷を手で握って「ちいさくなったよ」と溶けていく様子を楽しんでいる子どももいた。
- ・水とお湯の違いには「つめたい」「あたたかい」と話す姿があった。



5.振り返り 〈振り返りによって得た保育者の気づき〉

子どもたちが集中して、氷に水やお湯をかけ氷が小さくなっていく様子を観察していた。また、氷を青く着色したことによって氷から水に変化することがわかりやすいようであった。氷が消えてなくなるまで興味深く観察していたので、今後も水の面白さ・不思議さを味わえるような活動を行いたい。